

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-75057(P2021-75057A)

【公開日】令和3年5月20日(2021.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2021-023

【出願番号】特願2021-1964(P2021-1964)

【国際特許分類】

B 3 2 B 7/022 (2019.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

B 3 2 B 7/023 (2019.01)

【F I】

B 3 2 B 7/022

G 0 2 B 5/30

G 0 9 F 9/00 3 1 3

B 3 2 B 7/023

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面板、第1粘着剤層、耐衝撃層、及び第2粘着剤層を視認側からこの順に備える光学積層体であって、

該第2粘着剤層が1.20以下の-20、測定周波数1.0Hzにおけるtanを有し、

温度25、屈曲速度30rpm及び屈曲半径1.00mmの条件下で前面板を内側にして180°曲げ伸ばしを行う連續屈曲性試験において、15万回以上の耐屈曲回数を示す、

光学積層体。

【請求項2】

前記耐衝撃層及び前記第2粘着剤層が、5.5以下の、式

【数1】

$$r = a / c$$

[式中、aは耐衝撃層の厚さであり、cは第2粘着剤層の厚さである。]

で表される厚さ比rを有する、請求項1に記載の光学積層体。

【請求項3】

前記耐衝撃層が0.1~1.0GPaの引張弾性率を有する、請求項1又は2に記載の光学積層体。

【請求項4】

前記耐衝撃層の材料が、ポリカーボネート系樹脂、ポリイミド系樹脂及びポリエスチル系樹脂から成る群から選択される、請求項1~3のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項5】

前記第1粘着剤層、耐衝撃層、及び第2粘着剤層が、120~190μmの合計厚さを

有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の光学積層体。

【請求項 6】

130 ~ 220 μm の厚さを有する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の光学積層体。
。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の光学積層体と、光学積層体の内部方向に表示ユニットとを備える、表示装置。